

平成23年7月29日

各 位

総合安全管理センター長
伊澤 達夫

学内における防犯対策について（通知）

最近、学内において盗難等の事件が多数、発生しています。これらは、窓ガラスを割り部屋に侵入する悪質なものと、個人の不注意による鍵の締め忘れ等、形態や原因も様々です。

本学としては、このような状況を鑑み、別添のとおり「学内における防犯対策」として取り組む予定ですが、各自におかれましても、帰宅時及び席を外される時等の戸締りや貴重品の管理等の防犯対策を徹底し、より一層の安全管理に努めるようお願いいたします。

本件担当：財務部主計課財産管理グループ

保坂・三輪

電 話 03-5734-2307

F A X 03-5734-3671

e-mail:syu.zai@jim.titech.ac.jp

緊急時連絡先：

大岡山地区 正門守衛所：内線 3119

すずかけ台地区 長津田門守衛所：内線 5119

学内における防犯対策について

今年に入ってからサークル棟内を含め、大岡山キャンパス構内で、すでに20件（H23.1～H23.7）の窃盗等の事件が発生しております。

【直近の事件の概要】

以下、2つの建物で、計8箇所の居室が被害。

○ 本館

平成23年7月21日（木）～7月22日（金）早朝にかけて、窓ガラスを割り部屋に侵入。机、居室内を物色の形跡。施錠してある机の引き出し、ロッカーについては、バールのようなものでこじ開けた痕跡有り。

○ 南3号館

平成23年7月21日（木）～7月22日（金）早朝にかけて、建物内2階リフレッシュルームのガラス扉を割り部屋に侵入。リフレッシュルーム内から、ベランダ側に出て他の部屋の窓を割り侵入、居室内を物色。結果、机の中の現金が盗まれた。

【被害状況】

現金の盗難、物品等の破損

（ガラス扉・窓ガラス・ブラインド・ロッカー・机の引き出し）

【今後の防犯対策について】

①大学としての取り組み

本学としては、建物構造自体のセキュリティの強化、監視カメラや警備システムの強化、構内巡視等の防犯対策の強化を進め、また、田園調布警察署と連携を取りながら、学内の防犯対策を進める予定です。

②各自で出来る取り組み

- イ. 研究室、事務室等の居室内には、現金・貴重品を置かない
- ロ. 帰宅時、離席する場合等の戸締まりや貴重品の管理の徹底
- ハ. 合鍵の管理の徹底
- ニ. 脚立、ポリバケツ等、泥棒が侵入するための足場を建物周りに置かない
- ホ. 見かけない人には、声をかける

③その他の対応策

- イ. ワンツー窓ロック（1つの窓に2つの施錠・補助錠の設置等）
- ロ. 防犯性能の高い建物部品（CPマーク部品）の使用
- ハ. 感知式（センサーライト）の設置

【7月22日の現場の状況】



本館地下1階の侵入箇所



本館侵入経路



本館地下1階居室内



南3号館 補助錠の設置で侵入を未然に防いだ箇所